

光線力学療法 (PDT) クリニカルパス 患者様パスシート (No.1)

氏名	
----	--

診療科名	呼吸器外科		
入院予定期間	年	月	日
	年	月	日

月日	/
経過	入院1日目 (手術前日)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> *入院生活について理解しましょう。 *手術について理解しましょう。 *転倒・転落の予防について理解しましょう。
検査	*入院当日に採血がある場合があります。(医師の指示に応じて行います)
観察	*検温をします。
薬	<ul style="list-style-type: none"> *持参の薬は継続して内服するかどうかを主治医に確認するため一度お預かりします。(医師からの指示に応じ内服を継続していただきます。) 
排泄	*制限はありません。
活動	*制限はありません。
食事	<ul style="list-style-type: none"> *21時から食べたり、飲んだりはできません。 (ただし手術が午後の方は24時まで水分は摂ることができます)
清潔	*必ずシャワーをあげましょう。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> *入院中の生活上の注意事項について説明します。 *麻酔科受診があります。(時間はお伝えします) *手術について説明します。 *手術に必要な物品 (①バスタオル②T字帯③浴衣④弾性ストッキング) を準備します。 ※①②③はご自身で準備をお願いします。 ④は看護師がサイズを測りお渡しします。 *手術入室時間の説明をします。(ご家族の待機場所もお伝えします) *当日は浴衣(下着も含む)を着て弾性ストッキングを履き手術室に入ります。 *入院中の転倒・転落防止策を看護師からお話します。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。

なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2015年 9月作成

光線力学療法 (PDT) クリニカルパス 患者様パスシート (No.2)

氏名		診療科名	呼吸器外科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/
経過	入院2日目 (手術当日; 手術前)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> *手術に対する不安・不明な点等ありましたら看護師にお伝えください。 *転倒・転落の予防について理解しましょう。
治療	<ul style="list-style-type: none"> *日焼けを防止するため、カーテンをします。(極力廊下側のベッドにご案内致します。) *手術の2~3時間前に点滴を行います。 *手術の4時間前に、光線を吸収しやすくするお薬を注射します。
薬	*当日は朝から内服中止です。内服薬は翌日から再開となります。
検査	*看護師が手術に行く前に検温を行います。
観察	*手術に行く前に看護師が呼吸状態などに変化がないか観察します。
排泄	*手術室に行く前に排泄を済ませていただきます。
活動	*特に制限はありません。
食事	*朝から水分・食事を摂ることができません。
清潔	*起床後、洗面、歯磨きを行います。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> *ご家族の方は病室または待合室 (ロビー・デイルーム等) で待機していただきます。 *手術終了後、主治医よりご家族の方へ手術の経過についてお話をします。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

光線力学療法 (PDT) クリニカルパス 患者様パスシート (No.3)

氏名	
----	--

診療科名	呼吸器外科		
入院予定期間	年	月	日
	年	月	日

月日	/
経過	入院2日目 (手術当日；手術後)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> * 傷の痛みがあれば我慢せず医師や看護師に伝えましょう。その他、症状を感じたら医師や看護師に伝えましょう。 * 手術後の安静を守りましょう。 * 転倒・転落の予防について理解しましょう。
治療	<ul style="list-style-type: none"> * 酸素マスクをつけています。状況を見て酸素を鼻のチューブに変更します * 点滴をします。(出血を止めるための薬剤を使用する場合があります。) 
薬	<ul style="list-style-type: none"> * 内服薬は翌日から再開となります。 * 痛みが強いときはお薬を使うことができますので医師や看護師に伝えましょう。
検査	* 看護師が1時間毎に検温を行います。
観察	* 痛みの有無、呼吸音、血痰の有無などを医師、看護師が観察します。
排泄	* 手術後酸素が外れるまではベッド上で尿器や便器を使用し排尿・排便します。(看護師が支度や片付けを行います)
活動	<ul style="list-style-type: none"> * 手術直後から体の向きを変えることができます。 * 手術後酸素マスクが外れ、血圧・脈拍等が安定していれば病棟内のみ歩行可能となりますが、最初は看護師が付き添います。
食事	* 手術室から帰室5時間後から水分をとることができます。この時、看護師が付き添い水を飲むテストを行います。食事は翌日の朝からとなります。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> * ご家族の方は帰室した際に声をおかけします。その後、患者様のベッド回りを整えてからベッドサイドへご案内いたします。 * 手術終了後、主治医よりご家族の方へ手術の経過についてお話をします。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2015年9月作成

光線力学療法 (PDT) クリニカルパス 患者様パスシート (No.4)

氏名	
----	--

診療科名	呼吸器外科		
入院予定期間	年	月	日
	年	月	日

月日	/
経過	入院3日目 (退院日)
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> * 病院内を歩行しましょう。 * 身体の苦痛がある時には我慢せずに医師や看護師に伝えましょう。 * 転倒・転落に注意して過ごしましょう。 * 退院後の生活について理解しましょう。 
観察	* 痛みの有無、呼吸音、血痰の有無を医師、看護師が観察します。
薬	<ul style="list-style-type: none"> * 内服薬が再開となります。 * 点滴は朝で終了となります。 * 血液をさらさらにする薬 (抗凝固薬) を中止していた患者様に対しては、内服開始日を退院前にお伝えします。
検査	<ul style="list-style-type: none"> * 検温をします。 * レントゲンがあります。 
処置	* 肺の状態をレントゲンでみて、本日の退院が決定します。
排泄	* 特に制限はありません。
活動	* 特に制限はありません。
食事	* 朝食から再開となります。 
清潔	* シャワー浴が可能となります。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> * 転倒予防についてご説明します。 * 保険などの書類は退院日に本館1階受付 (Aブロック) に提出してください。 * 退院後の生活の注意点について看護師からお話をいたします。(「別紙; 退院後に気を付けていただきたい事」を参考に、指導いたします。)

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

<退院後に気をつけていただきたいこと>

※感染予防・傷の管理について

- ・風邪をひかないよう注意しましょう。外出後は手洗い、うがいを行う、人ごみではマスクを着用するなど予防に努めましょう。

※運動・仕事について

- ・次回外来までに仕事復帰を予定されている方、ジョギング等運動する予定がある方は退院前に再開して良いか医師へご相談ください。

※日焼け防止について

- ・サングラスをかけて、日焼け防止に心がけましょう。
- ・次回外来日までは、日焼け止めを塗り、直射日光を避けて生活してください。

(術後最低2週間は日焼け止めが必要です。術中に使用した薬剤の副作用で、日焼けによりかぶれる恐れがあります。)

次回外来までに下記の症状が出現した際は呼吸器外科外来までお電話にてご相談ください。緊急で受診したほうが良いか、医師が判断します。ただし夜間、休日の場合は総合診療センターまでお電話くだ

- ①安静にしても息が苦しい時。
- ②高熱(38.0℃以上)が続く時。
- ③咳や痰が増えた、血性や膿性の痰が続く。

さい。

呼吸器外科外来（内線）3386.3387 <9:00~16:30>
総合診療センター（内線）3304. 3305 <16:30~9:00>

Clinical pass Sample
日本医科大学付属病院